

1. 開催日 平成29年2月16日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 4名
 - 出席委員 今村元一、加藤剛士、齊藤幸恵、窪村郁子
 - 放送事業者側出席者 小松久弘(常務取締役総務部長)
 - 伊藤優子(取締役米沢副センター長)
 - 松田典子(メディア企画部 課長)
 - 渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
 - 金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
 - 鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
 1. 会社代表挨拶
 2. 御審議
 3. 報告
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 御審議

「公開生放送 第40回上杉雪灯籠まつり」(120分番組)

放送日時：平成29年2月11日(土)
午後6：00～午後8：00

3. その他
4. 閉会

6. 審議内容

A委員

- ・会場音（ステージアナウンス）が大きくて気になった。
- ・まつりに携わる様々な立場の人の声が盛り込まれていてよかった。
- ・レポート中継の音声聞き取れなかった。

B委員

- ・「いちご」に関するゲストが来ていたが、出演理由が知りたかった。
- ・まつりを始めるきっかけになった人や、雪灯籠制作の基礎をつくった当時の米沢工業高校の人に出演してもらってはどうか。
- ・米沢城御三階の言葉が音で聴いただけでは何の事だか分からなかった。漢字などを伝えてみてはどうか。
- ・ラジオがきかっけで、県外のリスナーがまつりに参加するというのが面白いと感じた。

C委員

- ・会場音はよく聞こえたが、臨場感があって良いと感じた。音をいれる所と切る所が明確で良かった。
- ・シャトルバスの情報発信は有効だと感じたので、もっとラジオを聞いてもらうアピールが必要だと思う。

D委員

- ・まつり当初、運営に携わった方の出演を希望する。
- ・リアルタイムで聞いていたが、どれだけの方が放送を聞いてまつり会場へ向かったのか気になった。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・ 会場音の音量は、聞きにくい事がなく、臨場感がでるよう操作する。
- ・ リポート中継の音質改善を検討する。
- ・ 次回以降、これまでまつりに携わった人に出演頂けないか検討する。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成29年2月21日（火） FM生放送で公表

平成29年2月21日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成29年4月20日（木）に開催予定

※平成29年3月は休会